

---

**KDDI ホスティングサービス**

**G120・G200**

**MySQL4 ⇒ MySQL5 移行ガイド**

【1】コントロールパネルにログインします。

### ログイン

ユーザー名	
パスワード	

パスワードを忘れた場合

【2】「追加サービス」の枠内に表示されている[データベース]をクリックします。

ホーム | ユーザー | ウェブサイト | メール | 追加サービス | アカウント | よくあるご質問 ログアウト

顧客 ID: 1212001  
2/20/2010

### ホーム

**サービス情報**

	契約	Hosting (ID:256484)
Diskspace [Qmail]	<div style="width: 10%;"></div>	9 MB / 80 GB を使用
Diskspace [WEB]	<div style="width: 16.35%;"></div>	163.5 MB / 10 GB を使用
WEB Hosting	<div style="width: 100%;"></div>	1 unit のうち 1 unit を使用

[リソース使用量](#)

**アカウント**

アカウントとアカウント管理者を管理します。

[管理表](#) [アカウント管理](#)

**メール**

このセクションではメールに関する全般的な設定を行います。

[新しいメールボックスを追加](#) [メールボックス](#)

**ユーザー**

このセクションでは、サービスユーザーの管理機能を提供します。サービスユーザーの契約サービスへのアクセス管理と表示ができます。

[ユーザー](#) [ユーザーを作成](#)

**ウェブサイト**

このセクションではウェブサイトの設定/管理を行うことができます。

[ウェブサイト管理](#) [ファイルマネージャ](#)

[新しいウェブサイトを追加](#)

**ドメイン名**

このセクションは、ドメイン名の全般的な管理機能を提供します。ドメイン名及びサブドメイン名の一覧表示と管理、DNSホスティングタイプの変更、DNSレコードの管理ができます。ここにはアカウント情報に伴うドメイン名管理者リストも含まれます。

[ドメイン管理](#)

**追加サービス**

特定の契約用の特別な機能を管理できます。

データベース [AWSpace ウェブ統計](#)

[バックアップ](#)

## ～使用してるデータベースのバージョンを確認します～

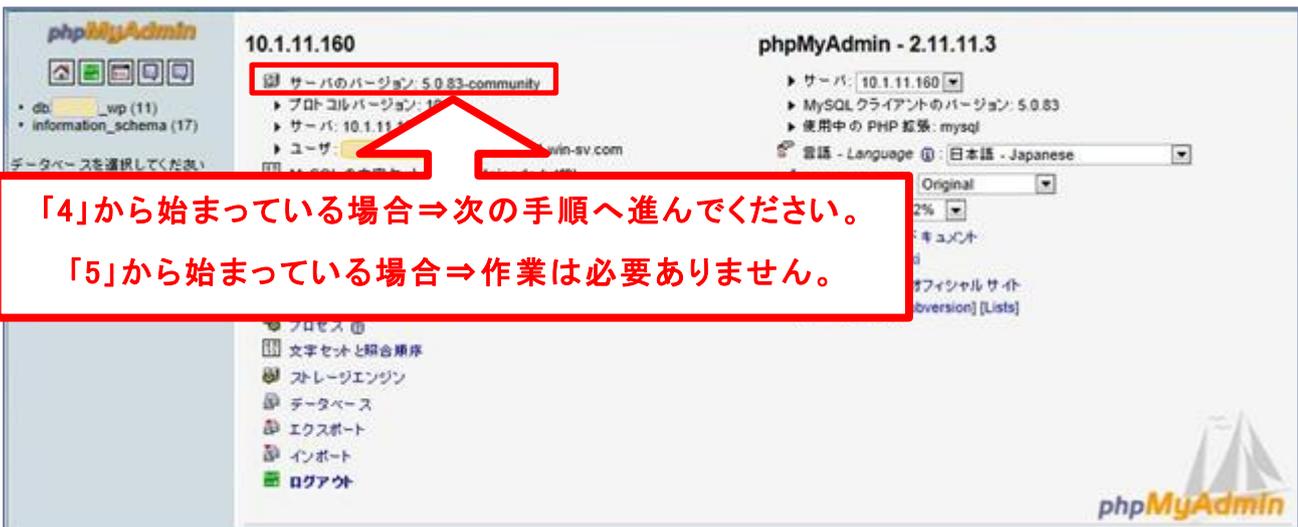
【確認手順1】データベースの一覧からデータベース名をクリックします。



【確認手順2】「データベースの管理」の横に表示されているリンクをクリックします。



【確認手順3】表示されるデータベースの管理ツール/phpMyAdminで確認します。



## ～MySQL5として使用するデータベースを作成します～

【作成手順1】画面上部にある”データベース”をクリックしてデータベース一覧に戻ります。



【作成手順2】[新しいデータベースを追加]ボタンをクリックします。



【作成手順3】データベースタイプを「MySQL(MySQL5 database)」を選択して[次へ]をクリックします。



【作成手順4】MySQL5として使用するデータベース名とパスワードを入力して[次へ]をクリックします。

※データベース名・データベースユーザー名・パスワードは控えておいてください。

【作成手順5】入力内容を確認して[完了]をクリックします。

以上でデータベース作成は終了です。

MySQL5として使用するデータベースが複数ある場合は同じ手順を繰り返してください。

## ～MySQL4として使用してるデータベースのバックアップをします～

【バックアップ手順1】データベースの一覧からバックアップを行うデータベース名をクリックします。



【バックアップ手順2】「データベースの管理」の横に表示されているリンクをクリックします。



【バックアップ手順3】表示されるデータベースの管理ツール(phiMyAdmin)で、[エクスポート]をクリックします。



【バックアップ手順4】必要項目を選択して[実行する]ボタンをクリックします。

- ①左側の”エクスポート”欄のデータベース名をクリックします。
- ②右側”構造”欄で以下4つにチェックを入れます。
  - ・[DROP TABLE/VIEW/PROCEDURE/FUNCTION を追加]
  - ・[IF NOT EXISTS を追加]
  - ・[AUTO\_INCREMENT 値を追加する]
  - ・[テーブル名やフィールド名を逆クォートで囲む]
- ③”ファイルに保存する”欄にチェックを入れて”zip形式”を選択します。

データベースのダンプ(スキーマ)表示

エクスポート

全選択 / 全選択解除

information\_schema

CSV データ

MS Excel 用の CSV

Microsoft Excel 2000

Microsoft Word 2000

LaTeX

スプレッドシートを開く

テキストを開く

PDF

SQL

YAML

オプション

ヘッダにカスタムコメントを追加 (ln で改行)

エクスポートをトランザクションで囲む

外部キーのチェックを無効にする

SQL互換モード: NONE

データベースエクスポートオプション

DROP DATABASEを追加

構文

DROP TABLE / VIEW / PROCEDURE / FUNCTIONを追加

IF NOT EXISTSを追加

AUTO\_INCREMENT 値を追加する

テーブル名やフィールド名を逆フォートで囲む

CREATE PROCEDURE / FUNCTIONを追加

追加コメント

作成/更新検査日

データ

完全な INSERT 文を作成する

長い INSERT 文を作成する

作成するクエリの最大長: 50000

遅延インサートを使用する

INSERT IGNORE を使用する

BLOBに10進数表記を利用する

エクスポート形式: INSERT

ファイルに保存する

ファイル名のテンプレート (1): SERVER\_ (  テンプレートを記憶させる )

圧縮: なし  "zip 形式"  "gzip 形式"  "bzip 形式"

non  EUC  SJIS エンコーディングへ変換する

全角カナへ変換する

【バックアップ手順5】ダウンロードした zip ファイルを解凍し、テキストエディタでファイルを開きます。

**注意:** Notepad/Wordpad/リッチテキストエディタなどは使用できません。

【バックアップ手順6】21 行目を削除し、22 行目を【作成手順3】で作成したデータベース名に変更して上書き保存します。

```

1  -- phpMyAdmin SQL Dump
2  -- version 2.11.11.3
3  -- http://www.phpmyadmin.net
4  --
5  -- ホスト: 10.1.11.160
6  -- 生成時間: 2015 年 3 月 20 日 11:37
7  -- サーバのバージョン: 5.0.83
8  -- PHP のバージョン: 4.4.9
9  ↓
10 SET SQL_MODE="NO_AUTO_VALUE_ON_ZERO";
11 ↓
12 ↓
13 /*!40101 SET @OLD_CHARACTER_SET_CLIENT=@@CHARACTER_SET_CLIENT */;
14 /*!40101 SET @OLD_CHARACTER_SET_RESULTS=@@CHARACTER_SET_RESULTS */;
15 /*!40101 SET @OLD_COLLATION_CONNECTION=@@COLLATION_CONNECTION */;
16 /*!40101 SET NAMES utf8 */;
17 ↓
18 --
19 -- データベース: `バックアップしたデータベース名`
20 --
21 CREATE DATABASE `バックアップしたデータベース名` DEFAULT CHARACTER SET utf8 COLLATE utf8_general_ci;
22 USE `新しいデータベース名`;
23 ↓
24 -----

```

以上でバックアップは終了です。

データベースが複数ある場合は同じ手順を繰り返してください。

## ～バックアップしたデータを新しいデータベースとしてインポートします～

【インポート手順1】データベースの一覧から作成した MySQL5 のデータベース名をクリックします



【インポート手順2】「データベースの管理」の横に表示されているリンクをクリックします。



【インポート手順3】データベースの管理ツールの画面が表示されますので、[インポート]をクリックします。



【インポート手順4】[参照]ボタンをクリックして、【バックアップ手順6】でダウンロードした zip ファイルを解凍したファイルを選択し、[実行する]ボタンをクリックします。

インポート

インポートするファイル

テキストファイルの位置  **参照...** (長さ: 1,600 MiB)

ファイルの文字セット: utf8

インポートしたファイルの圧縮方法は次の中から自動検出されます: なし, gzip, bzip2, zip

部分インポート

制限時間が近くなったときにスクリプト側でインポートを中断できるようにします。大きなファイルをインポートする場合には便利ですが、トランザクションが壊れることもあります

先頭から数えたスキップするレコード(クエリ)の数

インポートするファイルの形式

SQL

オプション

SQL互換モード

non  EUC  SJIS エンコーディングへ変換する

全角カナへ変換する

**実行する**

【インポート手順5】「インポートは正常終了しました。xx 個のクエリを実行しました」と表示されたらインポートの完了です。

インポートは正常終了しました。105 個のクエリを実行しました

以上でインポートは終了です。

データベースが複数ある場合は同じ手順を繰り返してください。

### \*注意\*

MySQL4 から MySQL5 に切り替えたことで、「データベース名」・「データベースユーザー名」・「パスワード」が変更されております。

これらの情報を変更すると、ウェブサイトからの接続ができなくなる可能性がありますので、必要に応じてコンテンツに記載している SQL 接続部分の情報を、本作業で設定した情報(「データベース名」・「データベースユーザー名」・「パスワード」)に変更してください。